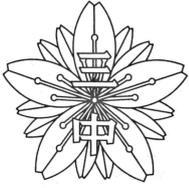


小山三中だより



ひまわり

「いつでも・どこでも・誰にでも」 「明るく さわやかな あいさつ」

学校教育目標

【目指す生徒像】

自ら進んで学習する生徒
正しく判断し行動する生徒
心身を鍛え逞しく生きる生徒

2025.4.22発行(第1号)

小山市立小山第三中学校

4月1日に「小山市立小山第三中学校」の校長として赴任しました 田村 浩一（たむら こういち）です。本校は、通算13年目の勤務となります。本校の教職員とともに、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えをいただきながら、生徒のために誠心誠意頑張りたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

学校長 田村 浩一

「命を守り 命を大切にできる心」を育みながら

～「入学式 式辞」より～（一部抜粋）

新入生のみなさん、今、担任の先生の呼名にしっかりと返事をするみなさんの姿から、期待と不安の中にも、小山第三中学校の生徒としての自覚を感じました。本校は、「いつでも・どこでも・誰にでも」を合い言葉とした「明るく さわやかな あいさつ」を大切にしています。多くの人との出会いや自分自身を大切にするためにも「あいさつ」と「返事」を丁寧に行い、ここにいる2・3年生も含め私たち皆で、本年度も誰からも愛される「いい学校」小山第三中学校を築いていきましょう。

新入生のみなさんに2つのことを話します。1つ目は、「命を守り 命を大切にできる心」をこの三年間、大切に、そしてしっかりと育ててほしいということです。「生命尊重・人権尊重」の重要性は、誰もが認めるところです。これから迎える中学校での3年間は、自分と周囲の人との関わりを通して悩むことも多い時期です。しかし、そうした人との関わりを通して、「生命」「人権」という、人として学ぶべき大切なことを学ぶ時期であることも事実です。本校には、多くの人が入り、多くの出会いがあり、多くの仲間がいます。この「人の多さ」を強みにして、互いに知恵を出し合い、助け合い、支え合いながら「命を守り 命を大切にできる心」を大切に育ててほしいと思います。

2つ目は、「あきらめない心で、最高を目指して」ほしいということです。優勝しなさい、1位になりなさいというのではありません。自分の目標や夢の実現に向けて、努力し続けてほしいということです。中学生の時期は、人生の中で、最も伸び盛りの時期です。が、瞬く間に過ぎてしまいます。自分の実力を伸ばすために、自分の夢を叶えるために、「三中魂」（三中プライド）を胸に、あきらめない心で、最高を目指して、「今、この時を大切に」過ごしてほしいと思います。

保護者の皆様、私達教職員は、お子様の健全な成長を願い、誠心誠意、お子様に関わり、教育活動に取り組む所存です。しかし、中学生の時期は、悩みもつきない時期でもあります。その時、大切なことは、お子様を信じながら、保護者の皆様と私達教職員が心を一つにし、関わることだと思います。互いに話し合い、同じ方向を向いて関わりたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



書:第12代校長 贈:第16代校長

写真

写真

写真

写真



歓迎の言葉

※一部抜粋
生徒代表

真新しい制服に身を包み、中学生としての第一歩を踏み出したみなさんは、今どんなことを思い浮かべていますか。「勉強を頑張ろう！」など期待に胸を膨らませる反面、「授業についていけるかな」といった心配事も、あることでしょう。

でも大丈夫です。私たち在校生も、入学当初は新たな環境に戸惑いを隠しきれず、不安を感じていたことを覚えています。

しかし、そんな中優しい先生方や頼もしい先輩方が寄り添ってくださったおかげで、不安はすぐに消えて、今では毎日の学校生活がとても楽しく充実しています。みなさんが不安や困ったことを感じたときには、遠慮せずに今みなさんの後ろにいる私たち先輩に声をかけてください。みなさんの相談にのり、サポートしていきますので、安心して中学校生活を送ってください。

中学校生活では、部活動が始まり、勉強も一段と難しくなります。勉強と部活動の両立は大変なことでもありますが、一日一日を大切に、小さな目標を掲げ、それを一つ一つ達成していくことで両立していけると思います。自分の目標に向かって努力していくことは、みなさん自身を大きく成長させてくれることでしょう。

また、小山第三中学校では1年を通して、「運動会」「三中祭」「駅伝大会」といった行事があり、「三中三大行事」と呼ばれています。これらの行事を通して、クラスでの絆を深め、互いに切磋琢磨することで、三中の伝統を受け継ぎ、かけがえのない大切な思い出を作り上げることが出来ます。また、朝の挨拶運動や委員会活動などの生徒会活動もたくさんあります。三中をさらに良くするため、日々生徒一人一人が生徒会の一員として自覚と責任をもって活動しています。新入生のみなさんも、今日から小山第三中学校の一員です。私たちと一緒に、充実した学校生活を送っていきましょう。

最後になりますが、中学校での3年間は本当にあっという間です。ただなんとなく毎日を過ごすのではなく、規律を守り、何事にも熱く取り組む姿勢をもってほしいと思います。その心があれば、仲間との友情も強くなり、忙しくなる日常も、きっと楽しく前向きに生活することが出来ます。三中生としての誇り、「三中プライド」を胸に、笑顔で学校生活を送っていきましょう。



新入生代表 誓いの言葉

※一部抜粋
新入生代表

咲き誇る花々や春風が私たちの背中を押してくれているかのようなこの良き日、私たち221名は小山第三中学校の入学式を迎えることが出来ました。

今、私たちは、期待や不安、希望で胸がいっぱいです。新しく始まる生活で、困難に立ち向かうことも少なくないでしょう。そんなときには、先生方のご指導や、先輩方の姿をお手本にしながら、成長を重ねていきたいと思えます。

私が中学校生活で心掛けたことは、2つあります。

1つ目は、率先して学習に取り組むことです。中学校に進学し、学習のレベルは格段に上がるでしょう。そんな中で予習・復習を自ら率先して行うことで、より有意義な時間の使い方を学んだり、自発的に取り組む心を育てたりしていきたいです。また、社会問題や自らの課題に目を向け、具体的な計画に沿って解決していけるようにしたいです。

2つ目は、人との関わりを通して成長していくことです。中学校では、新たな同級生や先生方、先輩に出会い、日々の生活や部活、行事でたくさん関わる場面があります。そのたくさんの場面を生かして関わりを深めることによって、その後の人間関係の築き方や、人間性の構築に役立てていきたいです。

最後になりましたが、先生方をはじめ、関わってくださったすべての皆様、このような素晴らしい式を挙げていただき、本当にありがとうございます。

私たちはこれから小山第三中学校の生徒としての誇りをもち、正しい礼儀を身につけていきたいです。一人一人の努力と協力を日々積み重ねていくことで、大きく成長する中学校生活を送ることを、ここに誓います。

【お知らせ】

※今年度の異動者、並びに担任等につきましては、次号に掲載いたします。

※今年度も、「ひまわり」とおして、学校の取組や生徒の様子等をお伝えします。
どうぞよろしくお願いたします。